

■先週の市場の動き

米国株式は続伸。NYダウは週末に過去最高値を更新。7-9月期の決算発表が本格化するなか、好業績銘柄を中心に買いが集まった。ビットコインの最高値更新も、投資家心理を改善した。週末には中国不動産大手、中国恒大集団がひとまず債務不履行を回避できる見通しとなったことで、金融市場の混乱に対する懸念が和らいだ。

■株式市場



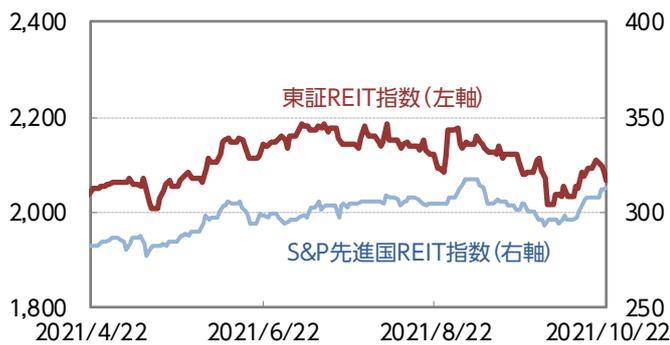
日経平均株価は反落。円安や原油高によるコスト上昇を懸念。衆議院選挙を控えて様子見ムードも強まる。

■債券市場



米国10年国債利回りは一時1.70%まで上昇。米新規失業保険申請件数が減少し雇用改善を示したことや、原油価格の高騰でインフレ加速への警戒感が一段と高まった。

■REIT市場



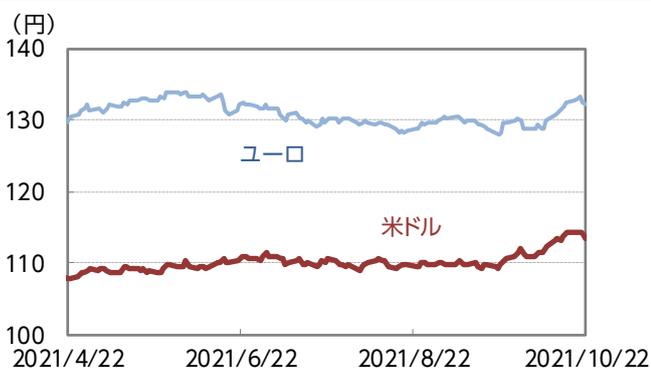
国内は反落。米長期金利の上昇基調が続く中、REITの相対的な投資妙味低下が意識された。海外は続伸。

■コモディティ市場



原油は続伸。需給の引き締め観測が根強く、買いが優勢となった。金は続伸。

■為替市場



米ドル/円は反落。日経平均株価が下落し、低リスク通貨とされる円は買いが優勢となった。ユーロ/円は反落。



豪ドル/円は横ばい圏。ブラジル・リアル/円は反落。

※原油先物はニューヨーク・マーカンタイル取引所 WTI先物価格
(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

■主要指標の動き

| | 先週末 | 騰落率 | | |
|------------------------|------------|--------|--------|---------|
| | 10/22 | 1週間 | 1カ月 | 3カ月 |
| 日経平均株価 | 28,804.85 | ▲0.91% | ▲2.82% | 4.56% |
| TOPIX | 2,002.23 | ▲1.07% | ▲2.02% | 5.14% |
| JPX日経インデックス400 | 18,043.77 | ▲1.22% | ▲2.35% | 5.37% |
| 米国 NYダウ | 35,677.02 | 1.08% | 4.14% | 2.45% |
| 米国 S&P500指数(米ドルベース) | 4,544.90 | 1.64% | 3.40% | 4.06% |
| 米国 S&P500指数(円ベース、配当込み) | 5,486.48 | 1.24% | 7.24% | 7.70% |
| 米国 ナスダック総合指数 | 15,090.20 | 1.29% | 1.30% | 2.76% |
| 英国 FTSE100 | 7,204.55 | ▲0.41% | 1.71% | 3.39% |
| ドイツ DAX | 15,542.98 | ▲0.28% | 0.23% | 0.18% |
| 香港 ハンセン指数 | 26,126.93 | 3.14% | 7.87% | ▲5.76% |
| 中国 上海総合 | 3,582.60 | 0.29% | ▲1.26% | 0.22% |
| インド S&P BSEセンセックス指数 | 60,821.62 | ▲0.79% | 3.21% | 15.11% |
| ブラジル ボベスバ | 106,296.20 | ▲7.28% | ▲5.33% | ▲15.74% |
| 債券関連 | | | | |
| 日本10年国債利回り | 0.095% | 0.020 | 0.060 | 0.085 |
| 米国10年国債利回り | 1.632% | 0.062 | 0.332 | 0.354 |
| ドイツ10年国債利回り | ▲0.105% | 0.062 | 0.219 | 0.321 |
| 米国ハイイールド債券 | 480.45 | ▲0.10% | ▲0.70% | 0.38% |
| その他 | | | | |
| 東証REIT指数 | 2,067.91 | ▲1.29% | ▲0.63% | ▲3.60% |
| S&P先進国REIT指数 | 313.18 | 1.81% | 2.85% | 3.37% |
| S&P香港REIT指数 | 381.77 | ▲0.08% | 5.24% | ▲8.99% |
| S&PシンガポールREIT指数 | 350.54 | ▲0.40% | 0.20% | ▲0.93% |
| ブルームバーグ商品指数 | 103.75 | ▲0.93% | 6.80% | 8.64% |
| NY金先物 | 1,796.30 | 1.58% | 0.98% | ▲0.71% |
| アレリアンMPLインデックス | 1,237.70 | 0.04% | 12.88% | 10.67% |

| | 先週末 | 変化率 | | |
|------------|--------|--------|--------|--------|
| | 10/22 | 1週間 | 1カ月 | 3カ月 |
| 米ドル | 113.50 | ▲0.63% | 3.39% | 3.05% |
| ユーロ | 132.18 | ▲0.26% | 3.01% | 1.95% |
| 英ポンド | 156.12 | ▲0.61% | 4.42% | 2.94% |
| 豪ドル | 84.76 | ▲0.03% | 6.62% | 4.24% |
| カナダ・ドル | 91.76 | ▲0.63% | 6.76% | 4.67% |
| ノルウェー・クローネ | 13.59 | 0.23% | 7.15% | 9.17% |
| ブラジル・リアル | 20.09 | ▲4.01% | ▲3.22% | ▲5.12% |
| 香港ドル | 14.60 | ▲0.62% | 3.55% | 3.00% |
| シンガポール・ドル | 84.20 | ▲0.64% | 3.81% | 3.96% |
| 中国・人民元 | 17.81 | 0.39% | 5.06% | 4.69% |
| インド・ルピー | 1.52 | ▲0.45% | 1.96% | 2.44% |
| インドネシア・ルピア | 0.80 | ▲1.02% | 4.24% | 5.65% |
| トルコ・リラ | 11.81 | ▲4.17% | ▲6.71% | ▲8.11% |
| 南アフリカ・ランド | 7.66 | ▲2.08% | 3.34% | 2.19% |
| メキシコ・ペソ | 5.62 | ▲0.02% | 2.95% | 2.71% |

※先週末休場の市場は直近値

※国債の騰落率は利回りの変化幅

※米国ハイイールド債券はICE BofAメリルリンチ・US・ハイイールド・BB-B・インデックス

※東証REIT指数は配当なし

※S&P先進国REIT指数は除く日本、米ドルベース、配当なし

※S&P香港REIT指数、S&PシンガポールREIT指数は米ドルベース、配当なし

※NY金先物は1トロイオンス当たりの米ドル建価格

※アレリアンMPLインデックスは米ドルベース、配当込み

※インドネシア・ルピアは100通貨単位での表示

■主要経済指標

<国内>

| | |
|---------------|---|
| 貿易統計(9月) | 貿易収支は6,228億円の赤字。自動車輸出が前年同月比▲40.3%で市場予想以上に赤字が拡大。 |
| 全国消費者物価指数(9月) | 前年同月比+0.1%で、1年6カ月ぶりのプラスに。エネルギー品目が上昇し、全体を押し上げ。 |

<米国>

| | |
|----------------------|--|
| 住宅着工件数(9月) | 年率換算155.5万戸で前月比▲1.6%。先行指標の許可件数は158.9万戸で同▲7.7%。 |
| 製造業PMI(購買担当者指数)(10月) | 前月比▲1.5ポイントの59.2、3カ月連続で悪化。供給網の目詰まりが続き、生産活動が停滞。 |

<欧州>

| | |
|----------------|---|
| ユーロ圏総合PMI(10月) | 前月比▲1.9ポイントの54.3。6カ月ぶりの低水準。供給制約やコロナ感染拡大が影響。 |
|----------------|---|

<中国>

| | |
|----------------------|---|
| 実質GDP成長率(2021年7-9月期) | 前年同期比+4.9%。前期の同+7.9%から減速。資源価格の高騰やコロナによる消費抑制の影響。 |
| 工業生産指数(9月) | 前年同月比+3.1%。市場予想を下回る。2020年3月以来の低い伸び。 |
| 小売売上高(9月) | 前年同月比+4.4%。前月の+2.5%から拡大。 |

GDP:国内総生産

■今後の焦点

【国内】

| 日付 | イベント |
|--------|-------------------|
| 10/25~ | 国内企業決算発表が本格化 |
| 10/25 | 全国百貨店売上高(9月) |
| 10/28 | 日銀金融政策決定会合の結果発表 |
| 10/29 | 鉱工業生産指数(9月) |
| 10/29 | 完全失業率(9月) |
| 10/29 | 消費者態度指数(10月) |
| 10/29 | 東京都区部消費者物価指数(10月) |
| 10/31 | 衆議院総選挙 |
| 11/5 | 家計調査(9月) |

【海外】

| 日付 | イベント |
|--------|-------------------------------|
| 10/25~ | 7-9月期決算発表(GAFAM) |
| 10/26 | 米新築住宅販売件数(9月) |
| 10/26 | 米消費者信頼感指数(10月、米コンファレンス・ボード調べ) |
| 10/28 | ECB(欧州中央銀行)理事会の結果発表 |
| 10/28 | 米実質GDP成長率(2021年7-9月期、速報値) |
| 10/29 | ユーロ圏実質GDP成長率(2021年7-9月期) |
| 10/29 | ユーロ圏消費者物価指数(10月、速報値) |
| 10/29 | 米個人消費支出デフレーター(9月) |
| 10/30 | G20(20カ国、地域)首脳会議(ローマ) |

(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

GAFAM:アルファベット(グーグル)、アップル、フェイスブック、アマゾン・ドット・コム、マイクロソフト

【投資に関する留意事項】

◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債など値動きのある有価証券等を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

◎投資信託に係る費用について

投資信託にご投資いただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。

1. 購入時に直接ご負担いただく費用 (1) 購入時手数料 上限 3.85%(税込) (2) 信託財産留保額 上限 0.1%
2. 換金時に直接ご負担いただく費用 (1) 信託財産留保額 上限 0.5%
3. 保有期間中に間接的にご負担いただく費用 (1) 信託報酬 上限年率 2.09%(税込、概算)

※ファンド・オブ・ファンズ形式の場合は、一部を除き、投資信託が投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。

※一部の投資信託および投資信託証券には運用実績等に基づき計算される成功報酬額が別途かかる場合があります。この場合、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合がありますが、成功報酬額は運用実績等により変動するため、上限額等を事前に表示することができません。

4. その他費用 (1) 上記以外に投資信託の保有期間等に応じてご負担いただく費用(*)があります。これらの費用は、運用状況等により変動するため、料率、上限額等を事前に表示することができません。

(*) 監査費用、有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用、投資信託証券の解約に伴う信託財産留保額、および投資信託が実質的に投資対象とする仕組み債券の価格に反映される費用等

上記の費用の合計額については、お客様が投資信託を保有される期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に表示することができません。

詳細は投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認ください。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三井住友トラスト・アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、徴収する夫々の費用における最高の料率(作成日現在)を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、夫々の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧ください。

◆設定・運用は



商 号 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第347号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。